

学校だより

海南市立第三中学校
平成30年10月24日

自立・貢献・協働 ～知・徳・体の調和がとれた生徒の育成～

- 自分の力で頑張る人に・誰かの役に立てる人に・仲間と協力できる人に -

MAIL jh@kai3-chu.kainan.ed.jp

URL <http://www.kai3-chu.kainan.ed.jp/>

“三中！学ぼうDAY！”（第18回親子協働トライやる）

10月14(日)の「三中!学ぼうDAY!」には、多数の方々にお越しいただき、有り難うございました。この行事は、平成13年度の育友会の方々が、親子で一緒に出来る行事を考えようと、清掃活動と吹奏楽部のマーチングによる交通安全パレードを行った“親子協働トライやる”が始まりで、今年で18回目となりました。それを今から6年前に、他の内容も含めた行事に衣替えし、「三中！学ぼうDAY!」という名称で現在に至っています。

今年度は1・2年生も3年生と同様に、1学期末に個別面談を行ったため、授業参観では、1年生は防災学習の発表会を、2年生では職場体験学習の発表会を学年で行い、3年生は学級別に授業参観を行いました。

授業参観後の“親子協働トライやる”では、校舎・体育館内外の清掃活動を行っていただき、窓や床はとてもきれいになり、扇風機の片付けも無事に済みました。かなり汚れていたところもあったでしょうが、子供達が日頃過ごしている空間で共に活動していただく機会は、これからも大切にしていきたいと思っています。

午後からは、篠原嘉一氏による情報モラルの講演会「スマホやネットに潜む危険～仕組みを知って被害を防ごう～」を行いました。先生には3年前にもお話をうかがいましたが、今回の講演に登場した次のアプリやゲームなどは、3年前とはずいぶん変わっていました。

フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ライン、ツイキャス、ユーチューブ
ニコニコ動画、アベマTV、斉藤さん、ラインライブ、スノー、ティック・トック
メルカリ、パズドラ、ポートライト、荒野行動

最後に、印象に残ったスマホやネットを使う際の注意点を紹介します。

「大切なのは、学力よりもコミュニケーション能力」

「学校にスマホを持ってこないのは、学校にいる8時間の間、我慢体験をしているということ。我慢体験ができないと、大人になって、仕事中にスマホをしてしまう。」

「SNSは知らない人と会話できる。使い方には注意が必要。ラインをするなら、トークとグループトークだけ。タイムラインは完全なSNS、知らない人とつながってしまう。」

「会ったことがない相手は、フォロワーにしない。」

「見られて困る内容や写真は、投稿しない。」



<生徒会役員交代>

10月23日(火)に生徒会役員の立会演説会が行われ、立候補した2年生17名が、自分の思いと決意を堂々と立派に述べてくれました。

この1年間、学校の中心となってくれた3年生の生徒会は、朝のあいさつ運動を途切れることなく続けるなど、真面目さと堅実さを感じさせてくれるメンバーでした。そして、全校集会の司会も回を重ねるごとに上手になり、行事をやり遂げるごとに、確かな成長が感じられました。その姿を見てきた2年生にバトンが引き継がれました。三中の良き伝統がまた一つ引き継がれた気がします。

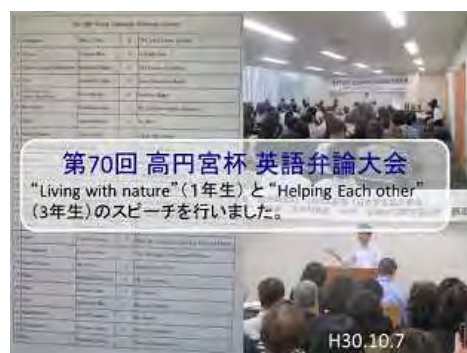


海草地方中学校新人総合体育大会等の表彰

サッカー(海南中学校との連合チーム) 第3位
バスケットボール女子 第2位
バスケットボール男子 第3位
ソフトテニス男子団体 第3位
ソフトテニス女子団体 第2位
ソフトテニス女子個人 第5位

県中学校秋季総合体育大会 陸上競技 砲丸投 第3位

* 高円宮杯第70回英語弁論大会 校内代表
"Helping Each Other"
"Living with nature"



和歌山放送 私の作文

「吹奏樂ができること」	9月26日(水)放送
「仲間と共に」	10月3日(水)放送
「私の思い」	10月24日(水)放送
「笑顔で終わるように」	11月8日(木)放送

<市PTA連合会ソフトバレーボール大会>

10月21日(日)、巽中学校体育館を会場にして、市PTAソフトバレーボール大会(中学校の部)が行われました。内海・大野両小学校との合同練習を3回行い、第三中学校チームは、今年も2勝1敗で決勝トーナメントに進み、去年に引き続き第3位を獲得しました。歓声と笑顔の数だけ互いの親睦を深められた大会でした。みなさん、お疲れさまでした。



アルミ缶等の回収、ベルマーク収集の結果

生徒会奉仕委員会で行っているアルミ缶等回収活動の4月から9月までの集計が次のようになりました。収集再開3年目のベルマークも、内海・大野両小学校児童会のみなさんにも協力いただきました。今年も、ペットボトルやアルミ缶、ベルマークを、学校まで届けていただいている地域の方々もいっしょに、子供達のリサイクル意識やボランティア意識の向上とともに、毎年5万円程度の収益を学校のために使わせていただいています。今後とも、ご協力をよろしくお願い致します。

○アルミ缶 43kg(3010個)	○ペットボトル 120kg(7200本)
○ペットボトルキャップ 49.5kg(2万1285個)	
○ベルマーク 8548点(円)	

